

1. 設置趣旨

第1回の今後の国立大学法人等施設の整備充実に関する調査研究協力者会議（以下「協力者会議」という）で提示した論点や各委員からの御意見を踏まえ、特に下記の事項について、より具体的かつ専門的見地から検討を行うため、協力者会議の下に、以下2つのワーキング・グループ（WG）を設置する。

2. 検討内容

「共創拠点化の推進に関するWG」における検討テーマ

- 現行5か年計画の評価
 - ✓ 整備内容（老朽改善整備・ライフライン更新、新增築整備、附属病院整備）についての検証
 - －進捗状況の評価（効果の把握を含む）、将来需要の推計と対応策 等
 - ✓ 整備による「イノベーション・コモンズ」への転換（共創拠点化）についての検証
 - －評価手法・指標の検討（効果の把握を含む）、共創拠点化を支える体制や仕組み 等
- イノベーション・コモンズの実装化に向けた課題と方向性
 - －共創拠点化の面から上記評価や第1次報告書・第2次報告書を踏まえて

「戦略的な施設マネジメントに関するWG」における検討テーマ

- 現行5か年計画の評価
 - ✓ 戦略的な施設マネジメントへの取組についての検証
 - －取組状況の評価（財源の多様化、全学的体制の強化、適切な維持管理、カーボンニュートラル 等）
- イノベーション・コモンズの実装化に向けた課題と方向性
 - －戦略的な施設マネジメントの面から上記評価や第1次報告書・第2次報告書を踏まえて

3. 実施方法

各WGの検討テーマについて、検討を行い、整理した検討事項について、協力者会議に報告する。

ワーキング・グループの設置について

(敬称略、五十音順)

「共創拠点化の推進に関するWG」委員構成案

(協力者会議の委員)

上野 武	一般社団法人キャンパスとまち計画研究所代表理事、千葉大学名誉教授
金子 慎治	広島大学理事・副学長（グローバル担当）
下條 真司	青森大学ソフトウェア情報学部教授
恒川 和久	名古屋大学大学院工学研究科教授

(協力者会議以外の委員)

池内 祥見	大阪大学サステイナブルキャンパスオフィスキャンパスデザイン部門准教授
牧村 恭子	電気通信大学総務部部長（施設担当）併任施設課長
安森 亮雄	千葉大学大学院工学研究院教授、キャンパス整備企画室室長

「戦略的な施設マネジメントに関するWG」委員構成案

(協力者会議の委員)

上野 武	一般社団法人キャンパスとまち計画研究所代表理事、千葉大学名誉教授
恒川 和久	名古屋大学大学院工学研究科教授
出口 敦	東京大学執行役・副学長、大学院新領域創成科学研究科教授

(協力者会議以外の委員)

板谷 敏正	プロパティデータバンク株式会社代表取締役会長、早稲田大学大学院創造理工学研究科客員教授
木村 彰吾	東海国立大学機構理事、名古屋大学副総長（財務・施設・Development Office・広報ブランディング担当）
近野 由貴	三重大学施設部施設企画課長
近本 智行	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科教授